



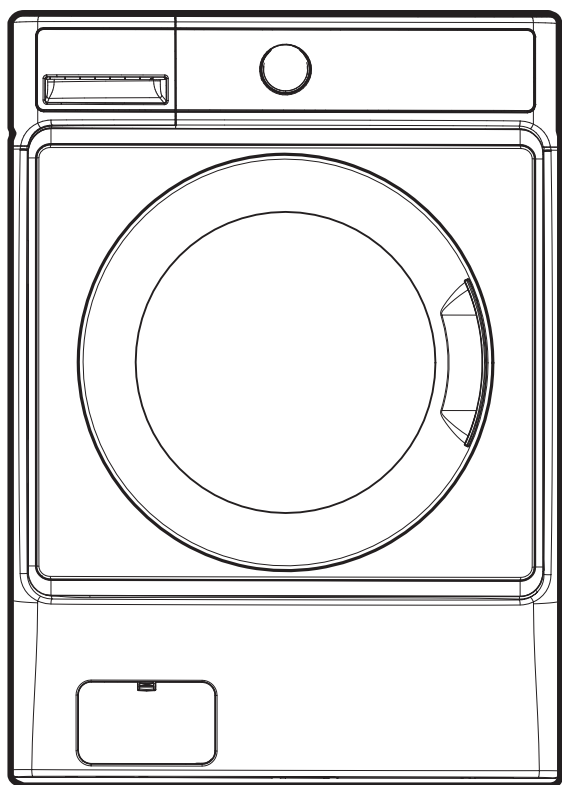
Front-Loading
Automatic Washer

ケンモア全自動電気洗濯機 取扱説明書

家庭用

形名

KFW4178W



もくじ

確認と準備

安全上のご注意	1～4
各部のなまえ	5
製品仕様	5
コントロールパネルの説明	6
表示ディスプレイ	7
運転サイクル設定ボタン	8
オプションボタン	9～10
洗濯衣類の選別	11

操作方法

操作のしかた	12
※排水と脱水のみを行う場合は8ページ (排水&脱水サイクル)を参照してください。	
洗剤ケースの使い方	13

お手入れ

日常のお手入れ	14～15
その他のお手入れ	16～17

必要なとき

故障かな?と思ったら	18～19
エラー表示	20～21
サイクルガイド	22～23
アフターサービスについて	24

- このたびはケンモア全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しく操作してください。
- お読みになったあとは、別添の保証書とともに大切に保管してください。
- 保証書は必ず、「据付日」、「販売店名」、「型式」などの記入をお確かめの上、お受け取りください。
- ケンモア社は品質および性能の向上のため、絶えず改良を重ねておりますので、仕様変更により、本書の内容がお買い上げいただいた商品と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 表示の意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例



感電注意

△は、注意（危険、警告を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。



分解禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。



プラグを抜く

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示します。



警告

絶対分解したり修理・改造はしない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解禁止

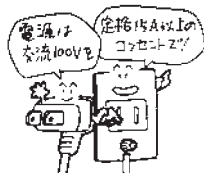


定格15A以上のコンセントを
洗濯機専用で使う

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して
発火することがあります。



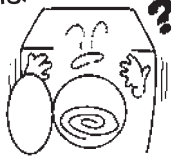
コンセントは専用で



運転中にドアが開けられる時は
すぐに使用を中止する



使用中止

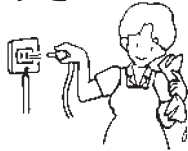


- 修理を依頼してください。
- けがの原因になります。
- 漏水の原因、感電や漏電のおそれがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグを
コンセントから抜く



プラグを抜く



- ぬれた手では抜き差ししないでください。
- 感電・ショートやけがをすることがあります。

アースを確実に取り付ける



アースをつける

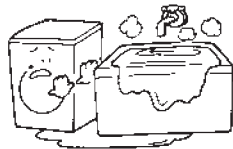


- 故障や漏電のとき感電する恐れがあります。
- アース工事は、必ず販売店に相談してください。

浴室や風雨にさらされる場所には
設置しない



水場での使用禁止



- 感電や漏電による火災の原因となります。

本体各部に直接水をかけない



水かけ禁止

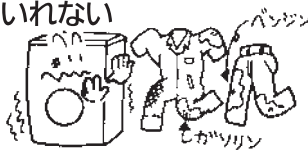


- 感電・ショートすることがあります。

引火物は絶対に洗濯槽にいれない



引火物禁止



- 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコール等やそれらの付着した洗濯物は、絶対入れたり近付けないでください。爆発や火災の原因になります。

運転中はベンジンなどの引火物を
近付けない



引火禁止



- 運転中はベンジン・シンナー・ガソリンなどの引火物を近付けないでください。
- 可燃性スプレーを近くで使わないでください。爆発や火災の原因となります。

幼児に槽をのぞかせない



上乗り禁止



- 洗濯機の近くに台などを置かないでください。
- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している電源プラグは使わない



プラグを拭く

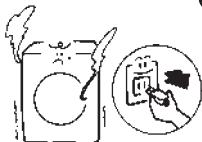


- ほこりが付着している場合はよく拭いてください。
- 火災の原因になります。

製品の異常時や故障のときは電源プラグを抜き運転を中止する



プラグを抜く

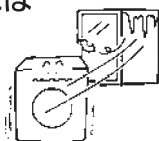


- 異常のまま運転を続けると、感電・火災の恐れがあります。

冬季凍結の恐れのある場所には据付けない



据付禁止



- 凍結によりホース、パイプ、ポンプ等が破損し、水漏れすることがあります。

据付けは、準備配線・配管設備図に基づいて



据付注意

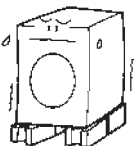


- 正しく据付けませんと水漏れをおこすことがあります。
- 給水・給湯ホースは必ず新品を使用してください。
- 古いホースは使用しないでください。

⚠ 注意

床が丈夫で水平な所に据付ける

据付注意



- 洗濯中、脱水中、本体が移動してけがの原因になります。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない



引張り禁止



- 電源プラグを持って引き抜いてください。
- 感電やショートして発火する恐れがあります。

傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない



使用禁止



- 感電・ショート・発火の原因になることがあります。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は、危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者が行ってください。

電源コードを傷めない



傷つけ禁止



- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、狭み込んだり加工しないでください。
- コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。

電源コンセントは交流100Vを使用する



100V以外禁止

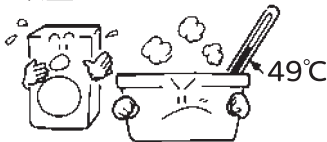


- 火災・感電の原因になることがあります。
- 本製品は日本国内専用です。
- 60Hz地域は純正トランスを用いて115Vに昇圧してください。

温水を使用する場合49℃以上のお湯は使用しない



熱湯使用禁止

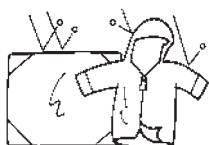


- プラスチック部品の変形や傷みにより感電や漏電の恐れがあります。

防水性のシートや衣類は洗わない



洗濯禁止



- 脱水中に異常振動し、けがをする恐れがあります。

洗濯機の上へのぼったり、重い物を乗せたりしない



上乗り禁止

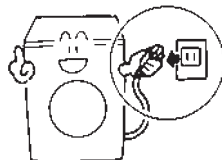


- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

長時間ご使用にならない時は必ず電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く



- 絶縁劣化による感電や漏電の原因となることがあります。

使用後は必ず、水道栓を止める



必ず行う

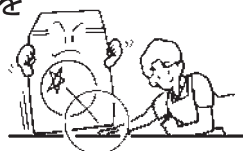


- ホースに水圧がかかり水漏れの原因になります。

運転中洗濯機の下に手などを入れない



接触禁止

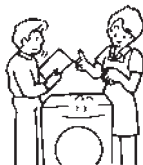


- 回転部がありけがをする恐れがあります。

この商品を他の人に売ったり、譲渡するときは、取扱説明書を添付する



取扱説明書を添付



- 新しい所有者が安全で正しく使うために、取扱説明書が必要です。

各部のなまえ

A 洗剤ケース

洗剤ケースには予備洗い用洗剤、本洗い用洗剤、塩素系液体漂白剤、液体柔軟剤の4ヶ所の投入口があります。

B LEDコントロールディスプレイ

LEDディスプレイではオプション設定や運転状態、残り時間の目安等の情報が表示されます。

メモ：本機のセンサーは洗濯物の量を検知し、選択された運転サイクルとオプションによって最適運転になるように自動的に調整します。

C ダイレクトドライブモーター

ダイレクトドライブモーターは省エネを向上させると共に信頼性や効率を改良させた新設計モーターです。
※内蔵部品のため見ることはできません。

D 大型ステンレスドラム

ステンレスドラムは耐久性に優れ、ななめドラムの採用で洗濯効率を向上させると共に、衣類を取り出しやすい構造となっています。

E イージーアクセスロックドア

安全のため運転中はドアをロックします。運転を停止し、適切な水位にならないと開けることはできません。

F フィルターアクセスパネル

フィルターの点検や清掃を行う際に開けることができます。

G レベル調整脚

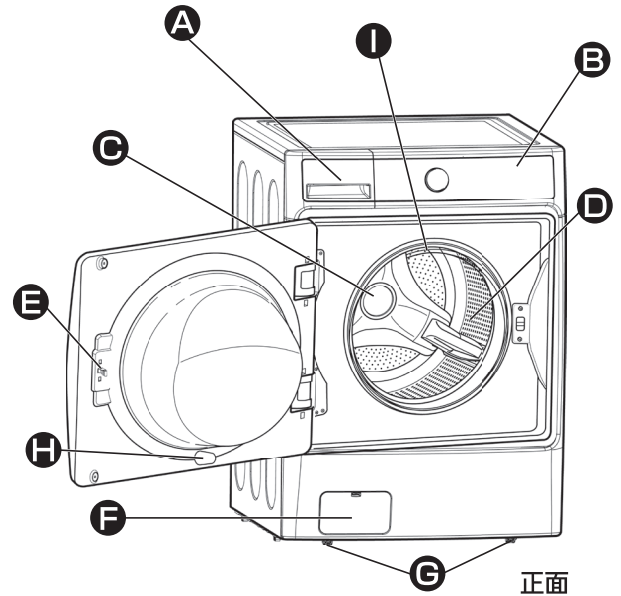
前後左右にある4ヶ所の調整脚で高さを調整します。付属の専用工具で回すことができます。

H ドアマグネット

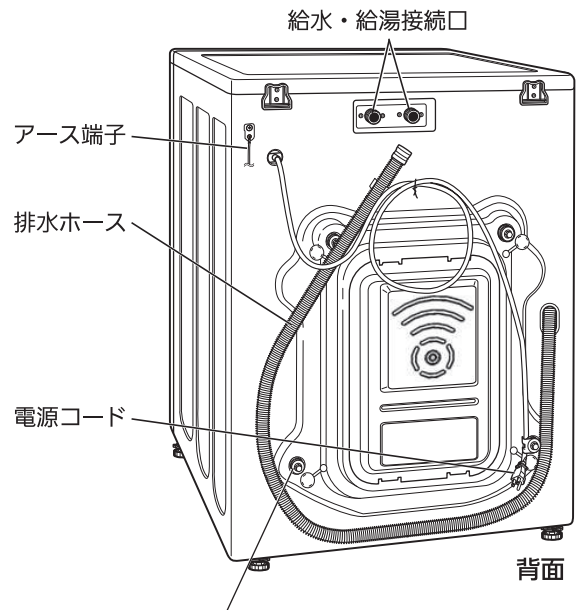
ドアをわずかに開いておくためのマグネットです。ドアを奥まで押し込まずにマグネットのみでドアを固定させると、通気が確保されドラム内を自然乾燥させることができます。

I ドラムライト

本体の電源を入れた際に青いLEDライトが点灯します。



正面



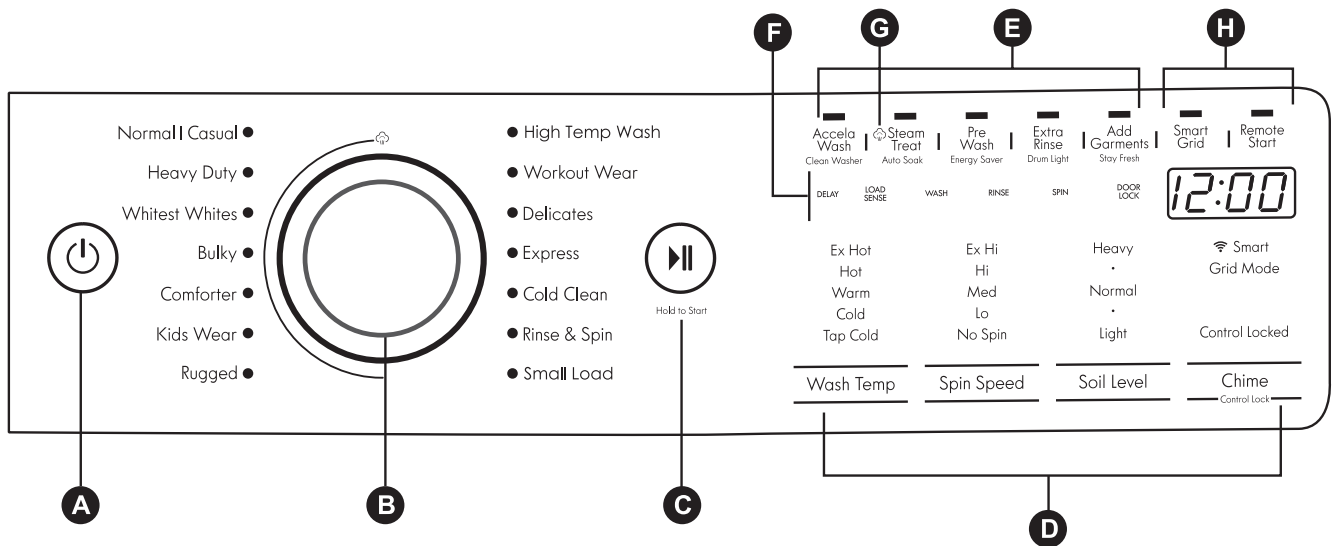
背面

輸送用固定ボルト（4本）
※据付時は取り外してください。

製品仕様

形式	KFW4178W	電圧・周波数	100V/50Hz・115V/60Hz
色	ホワイト	消費電力	380W(電動機) 750/920W(電熱機)
重量	93kg	標準使用水量	65L
外形寸法(mm)	W695×D790×H990	給水・給湯圧力	0.14~0.83MPa(1.4~8.4kg/cm ²)
洗濯容量	8kg	給湯温度(入力)	49℃まで

コントロールパネルの説明



A 電源ボタン

電源ボタンをタッチすると洗濯機の電源が入ります。もう一度タッチすると電源を切ることができます。

注意：運転中に電源ボタンをタッチすると運転サイクルはキャンセルされます。また、ドラム内に一定以上の水位があったり、水温が高い場合はドアを開けることはできません。

B 運転サイクルダイヤル

ダイヤルを回してお好みの運転サイクルをお選び頂けます。ディスプレイには予めセットされた設定が表示されますので、運転を開始するまでに運転サイクル設定ボタンで調節することができます。（22、23ページ参照）

C スタート/一時停止ボタン

運転を開始するにはこのボタンをタッチしてください。運転中にこのボタンをタッチすると一時停止することができます。

注意：サイクルを選択後、一定時間内にこのボタンをタッチしないと自動的に電源が切れます。

D 運転サイクル設定ボタン

各運転サイクルの設定を変更することができます。現在の選択されている設定が表示されます。

注意：各運転サイクルによって選択できる設定が異なります。

E オプションボタン

各運転サイクルにオプションを追加したり、特殊な運転を行うことができます。（9ページ参照）

F 表示ディスプレイ

運転状態やドアロック、残り時間などの情報を表示します。

G スチームトリートボタン

洗浄力を増すことができるスチームトリート機能（9ページ参照）を追加することができます。

注意：この機能が使用できない運転サイクルもあります。

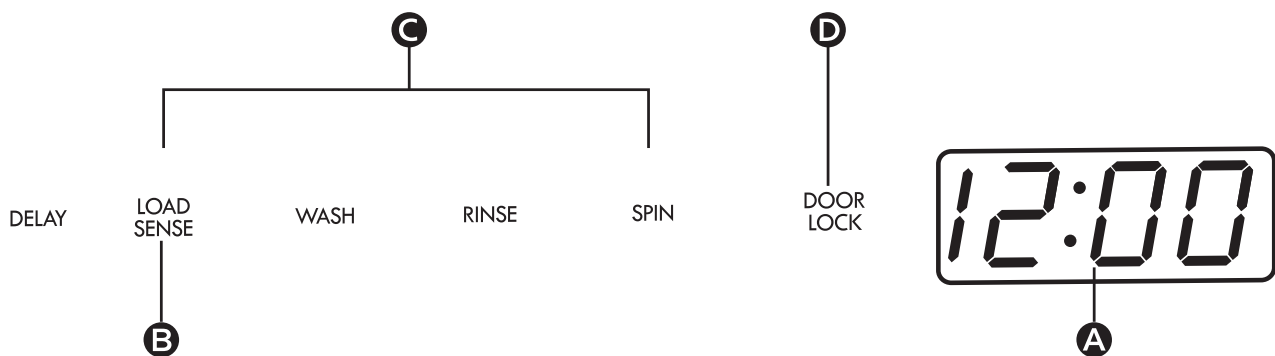
H スマート機能ボタン

スマートフォン等を使用してリモート操作を行います。

注意：日本国内ではこの機能を使うことはできません。

表示ディスプレイ

表示ディスプレイでは残り時間や運転サイクルの進行状況、ドアロック状態などを確認することができます。



A 運転残り時間表示ディスプレイ

運転を開始すると、自動的に衣類の量を検知します。その後、運転サイクルやオプションなどの設定に基づき、洗濯時間やすすぎ時間を最適化します。投入衣類の量が確定されるとディスプレイ表示は“- - -”から運転残り時間に切り替わります。衣類検知を行わない運転サイクルでは、運転サイクル選択時に運転残り時間が表示されます。

注意：表示時間は目安になります。運転の進行具合や周囲条件によって実際の時間は変化することがあります。

B 衣類検知センサー

衣類検知を行う運転サイクルでは、運転が開始すると衣類検知中に一定時間”Load Sensing”ランプが点滅します。このセンサーによって洗濯量が決定されると最適な運転を行います。運転残り時間は洗濯量が決定されるまで表示されません。また衣類の投入量が同じであっても表示時間や運転時間が異なることがあります。

C サイクルステータスランプ

現在の進行状況をステータスLEDで表示します。点滅している箇所が現在の運転状態です。各運転状態が完了すると、ランプは消灯します。

D ドアロックランプ

ドアがロックされているとこのランプが点灯します。運転中はドアがロックされますので開けることはできません。スタート/一時停止ボタンをタッチすると、運転は中断し、ドアロックが解除されます。

注意：・ドラム内の水温が高い場合、温度が下がるまでドアロックは解除されません。

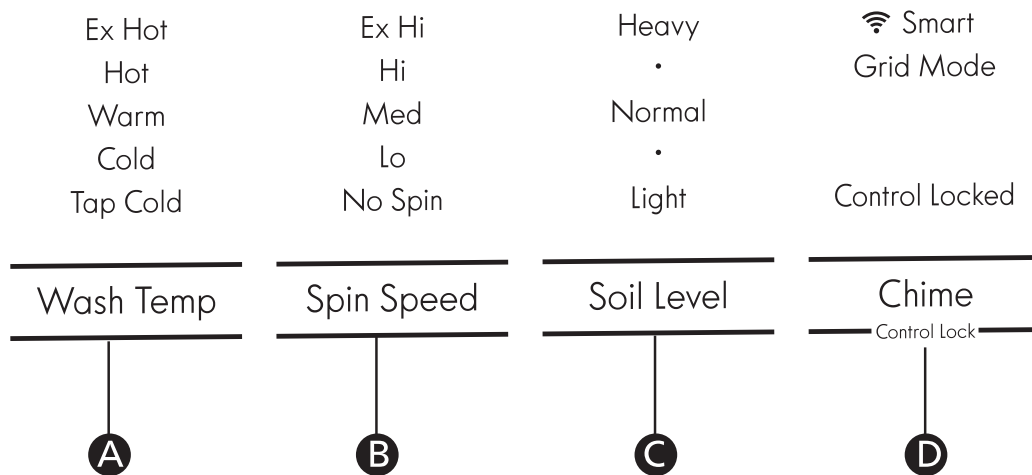
- ・水位が高い場合ドアロックは解除されません。（無理にドアを開けようとしないでください。水漏れや本体が損傷するおそれがあります。）
- ・ドラム内を排水するには8ページ（排水&脱水サイクル）を参照してください。

運転サイクル設定ボタン

各運転サイクルでは予め決められた設定が保存されていますが、運転サイクル設定ボタンをタッチして設定を変更することができます。お好みの設定になるまで各ボタンを数回タッチしてください。

本機では投入された衣類に対して水量を調整し、最適の効果が得られるように自動運転を行います。また、本機は省エネを考慮し、水量は少なくなるように設計されています。ただし、これによって洗浄効果やすすぎ効果が低下することはありません。

注意：衣類を保護するために各運転サイクルでは選択できない設定があります。ボタンをタッチしてチャイム音が二回鳴りLEDが点灯しない箇所は選ぶことができません。



A 洗濯水温 (Wash Temp)

運転サイクルの洗濯水温を選ぶことができます。お好みの温度になるまで、洗濯水温ボタンをタッチしてください。

- 洗濯する衣類に合った洗濯水温を選んでください。
- 衣類のラベル指示に従ってください。
- すすぎ中の温度は冷水 (cold) のみになります。

B 脱水速度 (Spin Speed)

高い脱水速度の設定にすると、より衣類から水分を脱水することができ、乾燥時間を短くすることができます。

お好みの脱水速度になるまで "Spin Speed" ボタンをタッチしてください。デリケート生地などは低い脱水速度にする必要があります。各運転サイクルでは選択できない脱水速度もあります。

Ex Hi	—	最高速	：約1300回転/分
Hi	—	高速	：約1200回転/分
Med	—	中速	：約1000回転/分
Lo	—	低速	：約 600回転/分
No Spin	—	脱水回転しません	

排水&脱水サイクル (すすぎ不要な場合)

1. POWERボタンをタッチして電源を入れてください。
※運転サイクルダイヤルは回さないでください。
2. お好みの脱水速度になるまで "Spin Speed" ボタンをタッチしてください。
排水のみを行う場合は "No Spin" を選びます。
3. スタート/一時停止ボタンをタッチしてください。
排水が開始され、衣類は数回ゆっくり回転した後、設定した回転数で脱水します。

C 汚れ具合設定 (Soil Level)

衣類の汚れ具合に応じて設定を変更すると、運転時間を増減させることができます。お好みの設定になるまでボタンをタッチしてください。

D チャイム (Chime)

お知らせ音の音量を変えたり、OFFにすることができます。音量は大、小、無音の中から選ぶことができます。

オプションボタン


本機にはいくつかの便利な追加オプション機能があります。

- ① 洗濯機の電源を入れ、運転サイクルダイヤルをお好みの位置に回してください。
- ② 必要に応じて運転サイクル設定ボタンをタッチして、設定変更してください。
- ③ 追加したいオプションボタンをタッチしてください。選択されたオプションが点灯します。約3秒間タッチすると、二番目の機能が有効になります。二番目のオプションが選択されると、LEDランプは点滅します。一番目と二番目のオプションは同時に使用することはできません。
- ④ もし選択できないオプションボタンがタッチされると、チャイム音が二回鳴ってお知らせします。また、LEDランプも点灯しません。
- ⑤ スタート/一時停止ボタンをタッチしてください。数秒後、ドアがロックされて運転を開始します。

注意①：運転サイクルによっては選択できないオプションがあります。

注意②：スタート/一時停止ボタンをタッチしないと、一定時間後に電源が切れ、選択した設定も消去されます。

スチームトリート (Steam Treat)

 この機能を選択すると、運転中にスチームを発生させて洗浄効果を改善し、洗浄力を強化することができます。


操作方法

- ① 洗濯機の電源を入れ、運転サイクルダイヤルをお好みの位置に回してください。
- ② スチームトリートボタンをタッチしてください。自動的に運転設定を調整します。
- ③ 追加したいオプションボタンをタッチしてください。
- ④ スタート/一時停止ボタンをタッチしてください。数秒後ドアがロックされて運転を開始します。


注意：・スチームサイクル中はドアが熱くなることがありますが異常ではありません。

- ・スチームサイクル中に無理にドアロックを解除しドラム内の衣服を取り出そうとしないでください。やけどをする危険があります。
- ・スチームサイクル中に蒸気が見えないことがありますが異常ではありません。
- ・ウール、シルク、色落ちし易い繊維などはスチームサイクルを使用しないでください。


アクセラウォッシュ (Accela Wash)

 この機能を使うとツインスプレーおよび洗剤注入方式の働きにより、洗浄性能を維持しながら洗濯時間を短くすることができます。


予備洗い (Pre Wash)

 約15分間の予備洗い、すすぎ、脱水サイクルを追加します。汚れがひどい衣類を洗濯する際にお選びください。


すすぎ追加 (Extra Rinse)

 すすぎを追加することができます。洗剤や漂白剤などをより落としたい場合にお選びください。3回まで追加することができます。(各運転サイクルによる)

ステイフレッシュ (Stay Fresh)


 この機能では運転が終了した後にすぐに衣類を取り出せないときやシワつき、いやなおいが衣類に付着するのを抑制することができます。衣類追加ボタン (Add Garment) を約3秒間タッチしてこの機能を有効にすると、洗濯終了後にドラムが定期的に回転し、最大約19時間まで衣類を攪拌することができます。電源ボタンかスタート/一時停止ボタンをタッチすると、この機能はいつでも解除することができます。

ドラムライト (Drum Light)

 本体の電源を入れた際に青いLEDライトが点灯します。このライトはドアを閉じて運転を開始すると自動的に消灯します。運転中にライトを点灯させるには、すすぎ追加ボタン (Extra Rinse) ボタンを約3秒間タッチしてください。ライトが点灯し、約4分後に自動的に消灯します。



注意：衣類によってはドラムライトを点灯すると黄色く見えることがありますが、これは光の反射によるものです。

つけおき (Auto Soak)

 つけおきオプションでは衣類にこびりついた汚れを落としやすくすることができます。このオプションは運転サイクルが開始される前に約30分間のつけおき時間が追加されます。つけおき時間が過ぎると、同じ水を使用して洗濯が開始されます。

この機能を使用する場合は、スチームトリートボタン (Steam Treat) を約3秒間タッチしてください。

スマートグリッド (Smart Grid) リモートスタート (Remote Start)

 電力需要のピークシフトを行い、電力単価の低い時間帯で運転を行ったり、ご家庭のWiFiを経由してスマート機器(スマートフォンやタブレット等)で操作する機能です。
 ※本機能は日本国内で使用することはありません。

衣類追加投入 (Add Garments)



この機能では衣類を追加投入したり、運転中にポケット等からコインやカギが出てきた際にそれらを取り除く場合に使用します。

- 1 衣類追加投入ボタン (Add Garments) をタッチしてください。運転が一時停止し、ドアロックが解除されます。
- 2 ドアを開けて衣類を追加投入したり異物を除去してください。その後ドアを閉じてください。
- 3 スタート/一時停止ボタンをタッチして運転を再開してください。

注意：

- ・ドラムの回転が停止した後水位や温度をチェックしてからドアは解除されます。(Door Look LEDが消灯) 一水位によってはこの動作に数秒かかることがあります。大量の水がドラム内にある場合は水位が安全なレベルになった後にドアが解除されます。
- ・ドラム内の温度が約45℃以上の場合短いチャイム音が鳴り、安全のために衣類の追加投入ができません。
- ・ドラムクリーンサイクル中はこの機能は使用できません。
- ・洗浄効果を保つために、衣類の追加投入を行った際に洗浄時間が延びることがあります。

警告：

- ・ドアを開けたときに濡れた衣類から水滴が垂れることがありますので注意してください。
- ・ドアロックされている時に無理に開けようとしないでください。水漏れやドアが損傷したり故障したり怪我をすおそれがあります。
- ・ドアを閉じる前にドアシール部分に洗剤の残りや異物が無いか確認してください。ドアシール部分の間に異物があると、ドアシールが傷ついたり、水漏れのおそれがあります。

省エネ運転 (Energy Saver)



洗濯時間とすすぎ時間を伸ばす代わりに水温の低い洗濯水を使用することで省エネ運転を行います。

この機能はNormal/CasualおよびHeavy Dutyサイクルのみ使用することができます。

この機能を使用する場合は、予備洗いボタン (Pre Wash) を約3秒間タッチしてください。

- ・Normal - Hot → Warmに変更になります。
- ・Normal - Warm → Coldに変更になります。
- ・Heavy Duty - Hot → Warmに変更になります。

チャイルドロック (Control Lock)



このオプションではコントロールロックをすることができます。この機能はお子様を設定を変更したり、運転を開始できなくすることができます。一旦この機能を有効にするとロック解除しない限り他の操作を行うことはできません。また、電源の入切は行えますが、電源ボタンでロックは解除されません。ディスプレイ上に "CL" が表示されている場合はチャイルドロック機能が働いています。

この機能を使うにはチャイム (Chime) ボタンを約3秒間タッチしてください。

ドラムクリーニング (Clean Washer)



洗剤の残りは徐々にドラム内に蓄積されてカビや悪臭を発生させる原因になります。ドラムクリーニングサイクルは塩素系漂白剤やドラム式洗濯機用クリーナーを用いて効果的に汚れを取り除くように設計されています。一ヶ月に一度程度の頻度でドラムクリーニングを行ってください。

注意：このサイクルでは衣類等はドラム内に入れないでください。また、洗濯洗剤や柔軟剤は使用しないでください。

- 1 本体の電源を入れてアクセラウォッシュ (Accela Wash) ボタンを約3秒間タッチしてください。洗浄効果を高めるためにスチームトリート (Steam Treat) ボタンも点灯します。ドラムクリーニングが選択された後に他の運転サイクルを選択すると、ドラムクリーニングはキャンセルされます。
- 2 漂白剤投入口に塩素系液体漂白剤を投入してください。あふれ出ることがありますので入れすぎに注意してください。(投入量70~100mL程度)

注意：・漂白剤を使用せずに液体/粉末タイプのドラム式洗濯機用クリーナーを使用する場合は、液体洗剤投入カップを取り外してから本洗い用洗剤投入口に入れてください。

- ・タブレットタイプのドラム式洗濯機用クリーナーを使用する場合は直接ドラムに投入してください。
- ・酸素系漂白剤は泡が大量に発生することがありますので使用しないでください。
- ・各クリーナーの使用にあたっては、各メーカーの指示に従ってください。

- 3 スタート/一時停止ボタンをタッチして運転を開始してください。
- 4 洗浄サイクルが終了したら、ドラム内を乾燥させるためにドアを半開きにしてください。クリーナーのにおいが強く残る場合はすすぎ&脱水サイクル (Rinse & Spin) を行ってください。

洗濯衣類の選別

洗濯表示ラベル

洗濯衣類には洗濯表示ラベルがあります。以下のチャートを参照し運転サイクルやオプションを選択してください。

洗濯表示ラベルの例

洗濯方法	 通常洗濯	 弱い洗濯	 非常に弱い洗濯
	 手洗い	 家庭での洗濯禁止	 絞り禁止
漂白方法	 塩素系および酸素系漂白剤使用可能	 酸素系漂白剤のみ使用可能	 漂白不可

同種類の衣類にまとめてください。

最適な洗濯を行うため、また衣類にダメージを与えることを低減させるために、投入する衣類を同種類の衣類にまとめてください。異なる種類の衣類や汚れ具合の異なる衣類をミックスさせたりすると洗浄効果が悪くなったり、色移りや変色することがあります。また、衣類にダメージを与えたり糸屑が付着することがあります。衣類は以下のように分類することを推奨します。

○色による分類

色によって分類します。濃い色の衣類は明るい色や白系の衣類とは分けて洗います。濃い色と明るい色の衣類をミックスさせて洗うと、色移りしたり薄い色の衣類が変色することがあります。

○汚れ具合による分類

汚れ具合が同じもの同士を洗濯します。汚れがひどい衣類の中に軽い汚れの衣類を投入すると洗浄効果に差が生じて、軽い汚れの衣類の洗浄効果が悪くなる場合があります。

○衣類の種類による分類

デリケート素材は厚手のものや硬めの衣類とミックスしないでください。デリケート素材の中に厚手の素材を投入するとデリケート素材にダメージを生じることがあります。逆に、厚手の素材の中にデリケート素材を投入すると洗浄効果が悪くなるだけでなく、デリケート素材にダメージを生じることがあります。

○生地の種類による分類

衣類によっては洗濯過程で発生する他からの糸屑を引き付けて取り込むことがあります。糸屑を出す衣類と取り込む衣類を分けてください。これからの衣類をミックスすると特定の衣類に糸屑が付着することがあります。

(糸屑が付着しやすい衣類：ニットセーター等、糸屑を出しやすい衣類：テリークロスタオル等)

洗濯物を投入する際のご注意

- 全てのポケットの中が空であることを確認してください。クリップ、ライター、ペン、コイン、カギなどは本体や衣類にダメージを与えます。
- ジッパーやフックを閉じ、締め紐は結んでください。
- 汚れが特にひどい箇所は予め適切に処置してください。
- 大小異なる衣類を入れる場合は大きいものから先に入れてください。
- 大きいサイズの衣類は全体の投入量の半分以下にしてください。
- ドラム内には衣類を詰め過ぎないでください。ドアが楽に閉められる程度にしてください。
- ドラム内のアンバランスを防ぐために、少量の衣類だけで洗濯しないでください。アンバランスを防ぐには適量の衣類を入れてください。毛布やシーツなどの大きい洗濯物は単独で洗濯してください。
- レインコートや寝袋などの防水性の洗濯物は洗ったり脱水したりしないでください。
- 洗濯機から洗濯物を取り出す際にゴムのドアシール部に小さい衣類等が挟まっていないか確認してください。
- 靴は入れないでください。
- 小物、デリケートな衣類は洗濯ネットに入れてください。

注意：ドアを閉める際にドアシール部に何も無い事を確認してから乾いた布で拭いた後に閉じてください。洗濯物を入れ過ぎないでください。洗濯中にドアとドアシールの間に挟まり、損傷するおそれがあります。

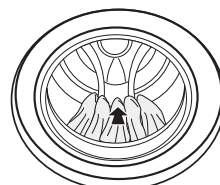


- 衣類を入れ過ぎないでください。
- ドアシール部に洗濯物が挟まっていないか確認してください。

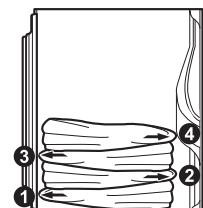
洗濯物の分類

色	汚れ具合	衣類の種類	生地の種類
白いもの	ひどい汚れ	デリケート	糸屑が出やすいもの
薄いもの	普通の汚れ	イージーケア	糸屑を吸着するもの
濃いもの	軽い汚れ	厚手のもの	

- 最適な洗浄効果を得るために以下のように衣類を投入します。



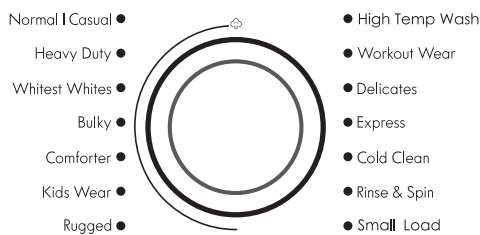
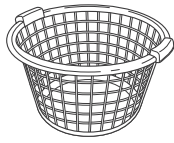
中央に寄せる



前後交互に入れる

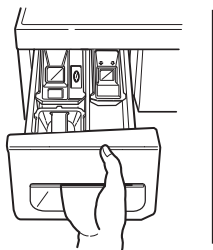
衣類は自然な形に入れ、ドラム内に入れ過ぎないでください。汚れが落ちるためには適度な空間が必要です。衣類を投入するときに押さえつけないでください。

操作のしかた



Ex Hot	Ex Hi	Heavy	Smart
Hot	Hi	Normal	Grid Mode
Warm	Med	Lo	
Cold	Lo	Light	Control Locked
Tap Cold	No Spin		

Wash Temp	Spin Speed	Soil Level	Chime
			Control Lock



① 洗濯物を大まかに選別します。(11ページ参照)
衣類の種類や汚れ具合、色、大きさなどで大まかに選り分けてください。ドアを開け選別した衣類をドラム内に投入してください。

② 電源を入れます。
電源ボタンを押してください。運転サイクルダイヤル周辺が点灯しチャイム音が鳴ります。

③ 運転サイクルを選択します。
運転サイクルダイヤルを左右どちらかに回してお好みの運転サイクルを選択します。各運転サイクルには予め水温、脱水速度、汚れ具合のオプションが設定されています。

④ 設定を変更します。(8～10ページ参照)
お好みに応じて運転サイクル設定ボタンやオプションボタンを押して設定変更してください。

注意：各運転サイクルには選択できないサイクル設定やオプションがあります。異なるチャイム音が鳴り、LEDランプが点灯しない箇所は選択できないことを表しています。

⑤ 洗剤を投入します。(13ページ参照)
洗剤ディスペンサーにドラム式専用洗剤を投入します。最適な洗浄効果を得るために洗剤の量は各メーカーの指示に従ってください。ただし、洗剤ケースにあるMAX線以上は投入しないでください。あふれ出たり正しく洗濯が行えない場合があります。

注意：洗剤の入れすぎにご注意ください。カビや悪臭、排水つまりなどの原因となります。また、粉石けんは使用しないでください。

⑥ 運転を開始します。
スタート/一時停止ボタンを押して運転を開始してください。ドアがロックされ、衣類の量を判断するために数回空回ります。

運転中にスタート/一時停止ボタンを押すと運転が中止し、ドアがロック解除されます。再度スタート/一時停止ボタンを押すと運転を再開します。

洗剤ケースの使い方

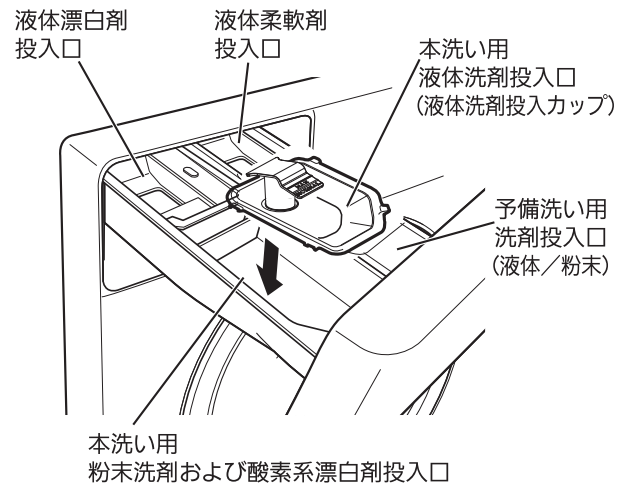
洗剤ケースは4つの投入口があります。

- ・液体漂白剤投入口（塩素系漂白剤用）
- ・液体柔軟剤投入口
- ・液体/粉末洗剤投入口（予備洗い用）
- ・液体/粉末洗剤および酸素系漂白剤投入口（本洗い用）

注意：本洗い用粉末洗剤を投入する場合は液体洗剤投入カップを外してください。

⚠ 注意

洗剤ケースを引き出したままドアを開けないでください。
洗剤ケースとドアが接触して洗剤がこぼれたり、破損・故障の原因となります。



予備洗い用洗剤投入口

予備洗いオプションを選択した場合は、液体または粉末の洗剤をこの投入口に入れます。洗剤はドラム式専用をお使いください。

予備洗いオプションで使用する洗剤は本洗い用の約半分の量をお勧めします。例えば、1/2の量の洗剤を本洗いで使用する場合は1/4の量の洗剤を予備洗い投入口に入れます。

注意：予備洗いオプションを選択したときに液体洗剤を本洗いに使用する場合は、液体洗剤投入カップを必ずご使用ください。これは、本洗い用洗剤が予備洗い中に流れ出すのを防ぎます。

本洗い用洗剤投入口

この投入口には本洗い用洗剤を入れてください。この洗剤は運転サイクルの最初に投入されます。洗剤は必ずドラム式専用のもをお使いください。液体または粉末の洗剤がお使い頂けます。

洗剤は洗剤ラベルに指示されている以上の量は決して入れないでください。洗剤を多く入れ過ぎると衣類や洗濯機の中に残ることがあります。

注意：液体や粉末の酸素系漂白剤（ワイドハイター、カラーブライツなど）は同時に本洗い用洗剤投入口に入れることができます。ただし、漂白効果が落ちる場合がありますので、これらの漂白剤は液体漂白剤投入口には入れないでください。漂白剤はステンレス槽で使えるものをお選びください。

液体漂白剤投入口（塩素系漂白剤用）

この投入口は塩素系液体漂白剤をいれてください。運転サイクル中に液体漂白剤は自動的に投入されます。

- ・この投入口は塩素系漂白剤用です。酸素系漂白剤は効果が得られない場合がありますので、入れないでください。
- ・漂白剤を投入する際は必ずメーカーの使用上の注意および規定量を守ってください。絶対に最大量を超えないでください。液体が本体内部へ流れ出し、繊維を傷めることがあります。また、漂白剤の使い過ぎも繊維を傷めることがあります。
- ・薄めていない塩素系漂白剤は衣類やドラム内に直接投入しないでください。繊維を傷めたり金属を腐食させる原因となります。
- ・漂白剤はステンレス槽でも使えるものをお選びください。

液体柔軟剤投入口

この投入口は最終すすぎに使われる柔軟剤を入れておく箇所になります。

柔軟剤を投入する際はメーカーの規定量を超えないようにしてください。柔軟剤の使い過ぎは衣類や本体内部に堆積する原因になります。

- ・最大限を超えて柔軟剤を投入しないでください。
- ・ぬるま湯で柔軟剤は薄めてください。
- ・衣類やドラム内部に直接柔軟剤を投入しないでください。

日常のお手入れ

外装のクリーニング

適切なお手入れを定期的実施すると、機器の寿命を長く保つことができます。

本体の外装はぬるま湯で研磨剤を含まない家庭用中性洗剤でクリーニングしてください。また、やわらかい布で水アカを拭き取ってください。

重要：有機溶剤やクリーニングアルコール、その他の類似品は使用しないでください。外装を傷つけるおそれがありますので金属製たわしや研磨剤入り洗剤は使用しないでください。

内部のクリーニング

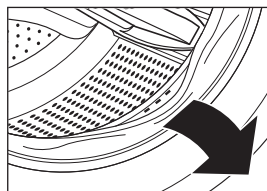
やわらかい布等でドアの開口部まわり、ドアシールやドアガラス等を拭き取ってください。これらの箇所は常に清潔に保つことで水漏れのリスクを低減することができます。また、ドアシール内の水分や汚れをよく拭き取ってください。運転毎にできるだけ早めに衣類を取り出すよう心がけてください。濡れたままの衣類をドラム内に残すとシワになったり、色移りや汚れが再度付着することがあります。ドラム内部に洗剤の残りやその他の汚れを取り除くためにドラムクリーニングを一ヶ月に一度を目安に実施してください。

ドアシールとドアガラスのお手入れ

ドアシールの性質やその位置のため、洗剤残りや汚れなどがドアガラスとドアシール部に自然に堆積していきます。漂白剤を用いた定期的なクリーニングは汚れの堆積を防ぎ、シール部を清潔に保つことができます。

注意：以下の手順はゴム製の手袋を装着し、目の保護も行った上で実施してください。

- ① 約4リットルに対して1カップ（180cc）の塩素系漂白剤をぬるま湯かお湯で薄めてください。
- ② この薄め液を用いてドアシール全体とガラスを柔らかい布で拭きとってください。汚れが特に溜まりやすいドアシールの裏側もよく拭いてください。
- ③ 乾いた布でドアシールとドアガラスを乾拭きしてください。
- ④ ドアシールが完全に乾いたらドアを半開きにしてドラム内部を乾燥させてください。



メモ：

- ・漂白剤の使用方法は各メーカーの指示に従ってください。
- ・原液のままの漂白剤はドアシールを傷める原因になりますので決して使用しないでください。

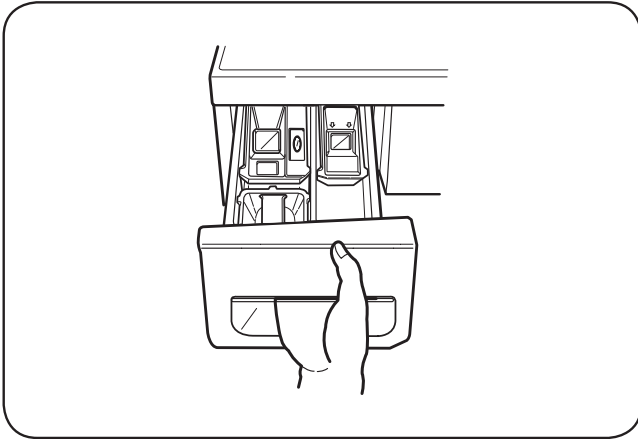
ドアマグネット

洗濯機のご使用後は、カビを抑制したり汚れを防ぐためにドアやドアシールの水分を拭き取ってください。ドアを半閉じ状態にすると、空気が循環しドラム内を乾燥させることができます。ドア内側の下に丸いマグネットがあり、ドアを優しく閉じていくとマグネットが本体にあたり、その状態でドアと本体の間に隙間を作ることができます。

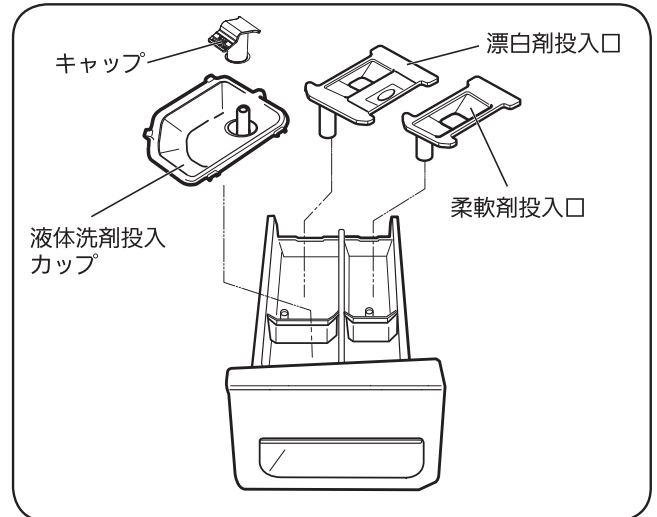
日常のお手入れ（つづき）

洗剤ケースのクリーニング

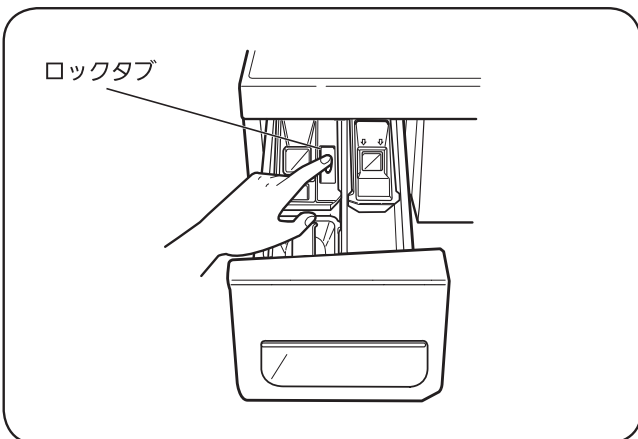
洗剤ケースは定期的に清掃を行い、洗剤が適切に流れるように洗剤の残りや汚れなどをクリーニングしてください。



- 1 洗剤ケースを手前一杯に引いてください。



- 3 付属品（液体洗剤投入カップ、キャップ、柔軟剤投入口、漂白剤投入口）を外してください。
- 4 洗剤ケース及び付属品をぬるま湯でクリーニングしてください。



- 2 漂白剤投入口と柔軟剤投入口の間にあるロックタブを押し下げてから洗剤ケースを引き抜いてください。

本体の長期保管方法

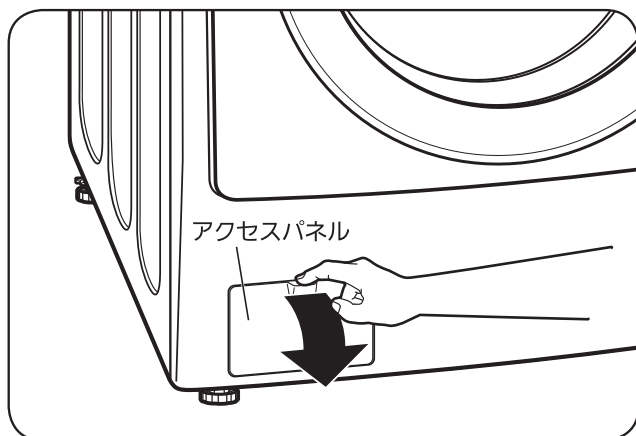
本体を長期間使用しなかったり、別荘地などの寒冷地で低温状態になる可能性のある場合は以下の手順で洗濯機を保護してください。

- 1 給水バルブを閉じてください。
- 2 給水ホースおよび排水ホースを外してください。
排水ホース出口にはバケツ等を置いてください。
- 3 電源コードおよびアース線は抜かないでください。
- 4 約4リットルの無毒性不凍液をドラム内に入れてドアを閉じてください。
- 5 電源ボタンを入れて、運転サイクルを選択せずに脱水ボタン（Spin Speed）を押してください。スタート／一時停止ボタンを押すと排水ポンプが動作します。約0.5～1リットル程度排水して本体内部に不凍液を循環させてから運転を停止してください。
- 6 電源コードを抜いてドラム内部を柔らかい布で拭き取ってからドアを閉じてください。
- 7 上記（洗剤ケースのクリーニング）の手順で洗剤ケースを清掃してください。
- 8 本体は横にしたりせずに直立状態で保管してください。
- 9 次回使用時に不凍液を排出するにはおいそぎ洗い（Express Wash）を行ってください。また、その際には衣類は入れないでください。

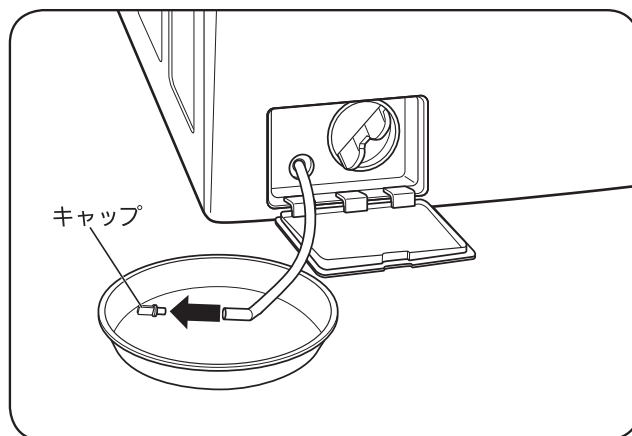
その他のお手入れ

排水ポンプフィルターの清掃

本機には過剰な糸屑やボタン、キー、コインなどの比較的大きな異物がポンプを損傷させるのを防ぐフィルターを付属しております。これらの異物がポンプを塞ぎ、正しく排水が行えなくなった場合には、電源を抜き必要であれば内部を冷却してから以下の手順を行ってください。

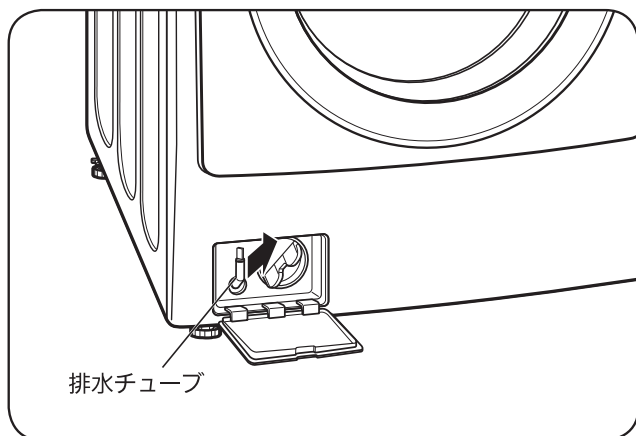


- ① 正面のアクセスパネルを手前に開けてください。



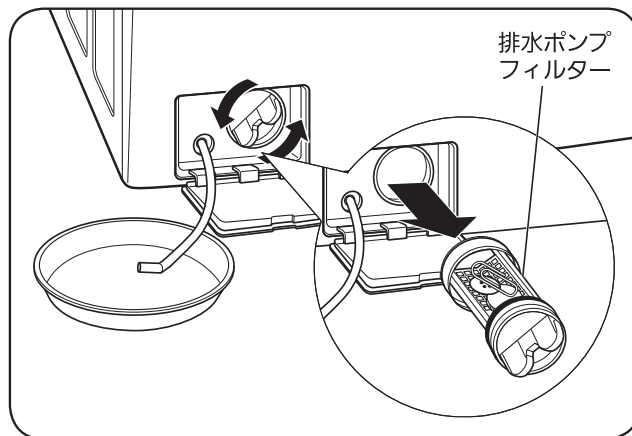
- ③ 排水チューブからキャップを取り外して完全にドラム内を排水させてください。

注意：ドラム内に大量の水が残っている場合は数回に分けて排水してください。



- ② 排水チューブのクリップを外してから、排水チューブを少し引いて伸ばしてください。排水チューブの先をボウルなどに受けてください。

注意：排水チューブは引きすぎないでください。



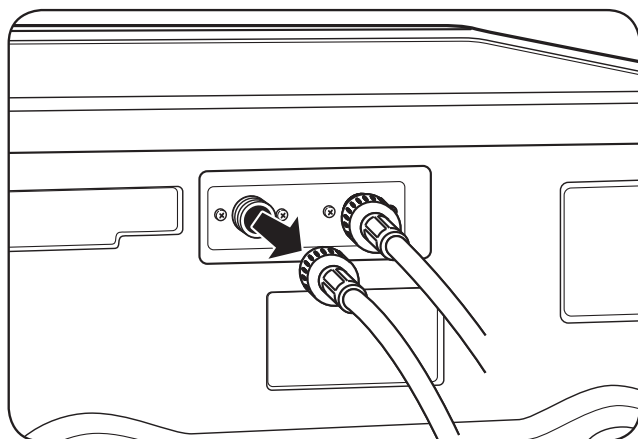
- ④ 排水ポンプフィルターを反時計回りに回してから取り外してください。フィルターに溜まった異物を取り除いてから元の位置に戻し、時計回りにしっかり回してください。アクセスパネルを閉じてください。

その他のお手入れ（つづき）

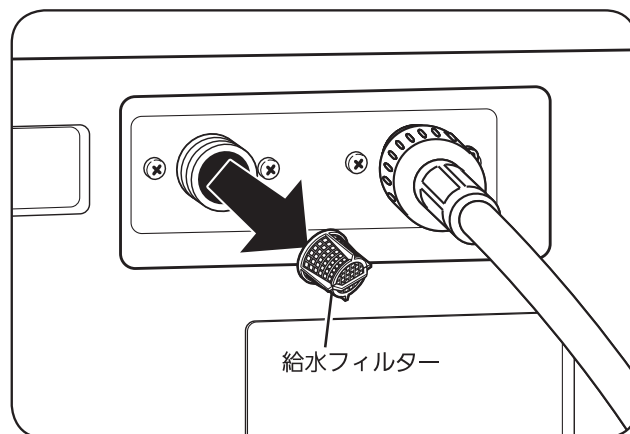
給水フィルターの清掃

洗濯機の給水量が少なくなってくると、エラーメッセージを表示することがあります。その原因として給水接続口のフィルターにスケールが付着したり、異物が付着していることがあります。

注意：給水フィルターは外部から入ってくる異物の侵入を防ぎ内部部品を保護します。給水フィルターを外して運転すると正しく動作しないだけでなく、水漏れや故障の原因となります。



① 給水・給湯バルブを完全に閉めてください。本体背面の給水・給湯ホース接続ネジを外してください。



- ② 給水フィルターを外し、お酢に浸してスケールを取り除いてください。また、給水フィルターは傷つけないように注意してください。
- ③ 給水フィルターを戻す前によくすすいでください。元にあった場所に押し込んでください。
- ④ 給水・給湯ホースを接続する前に、各ホース内をよく洗い流し、中の異物を取り除いてください。
- ⑤ 給水・給湯ホースを接続し、給水・給湯バルブを開けてください。その際に接続箇所からの水漏れチェックを行ってください。

故障かな？と思ったら

本機が正しく機能しなかった場合に下記を参照してください。

本機を運転中に主に以下の動作音を発生させますが、これは異常ではありません。

クリック音

ドアロックを動作させたり解除させると、機械的な動作音が発生します。

「ブツブツ…」や「ガラガラ…」といった音

洗濯サイクル中に排水ポンプが排水動作を行っています。

スプレー音やシューという音

給水・給湯を行ったり、水を循環させた際に発生します。

水しぶきが飛び散る音






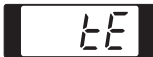


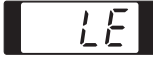
洗濯中やすすぎ中にドラム内で衣類が回転する際に発生します。

不具合	考えられる原因	解決方法
「カリカリ」音や金属音がする	<ul style="list-style-type: none"> ドラム内や排水ポンプ内にキー、コイン、安全ピンなどの異物が入っていませんか 	<ul style="list-style-type: none"> 運転を止めドラム内や排水ポンプフィルターに異物が入っていないか確認して除去してください。それでも異音がある場合はアフターサービスをご依頼ください。
ドスンという音がする	<ul style="list-style-type: none"> 衣類を多く入れすぎていませんか？ 衣類が少なすぎませんか？ アンバランスによる脱水不良が起きていませんか？ シューズを入れたりしていませんか？ 衣類がきつく絡み合っていないですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ドラムに投入する衣類は多すぎても少なすぎても正しく回転しない場合があります。 アンバランスが発生した場合は衣類の量を変えてみてください。 絡まった衣類はよくほぐしてください。 シューズは本機では洗うことはできません。
振動音がする	<ul style="list-style-type: none"> 輸送ボルトが残っていませんか？ ドラム内の衣類が均等でない可能性があります。 レベル調整が取れていますか？ 床がしっかりと補強されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 輸送ボルトは全て取り外してください。 運転を中断してドアロックが解除されたら中の衣類をよくほぐしてください。 レベル調整が取られているか確認してください。 床がしっかりと補強されているか、反ったりしていないか確認してください。
水漏れがする	<ul style="list-style-type: none"> 給水・給湯ホースの接続が緩んでいませんか？ 排水ホースが抜けたり差込が浅かったり、詰まっていますか？ ドアガラスが汚れていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 給排水ホースを確認してください。緩みがあれば閉めてください。 排水ホースを清掃してください。 排水ホースが抜けないように排水ホースはタイストラップで固定してください。排水ホースは立ち上げ管内に20～30cm程度挿入されていなければなりません。 ドアガラスは洗剤のこりで汚れやすいので、定期的に清掃してください。
ドアが開かない	<ul style="list-style-type: none"> ドラム内に水が残っていませんか？ 排水ポンプ内に異物が詰まっていますか？ ドラム内が高温になっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 排水&脱水サイクルページ（8ページ）を行って排水してください。 排水ポンプフィルターの清掃（16ページ）を行って異物を取り除いてください。 ドラム内の水温が高いと安全のためロックされますので冷めるまでお待ちください。



故障かな？と思ったら（つづき）

不具合	考えられる原因	解決方法
極端に泡立つ	<ul style="list-style-type: none"> ・洗剤を多く入れ過ぎていませんか？ ・ドラム式専用剤を使用していますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラム式洗濯機に対応していない洗剤は泡立ちすぎる場合がありますのでドラム式洗濯機専用洗剤をお使いください。
汚れが付着する	<ul style="list-style-type: none"> ・漂白剤や柔軟剤が投入後すぐに流れ出てしまっていないですか？ ・漂白剤や柔軟剤をドラム内に直接投入していませんか？ ・衣類は洗濯後ただちに取出していますか？ ・衣類は種類 や色で適切に分けられていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・漂白剤や柔軟剤を入れ過ぎると、サイフォン現象によりすぐにドラム内に流れ出てしまいますので適量をお入れください。 ・洗剤ケースを勢いよく閉じるとサイフォン現象によりドラム内に流れ出てしまいますのでゆっくりと閉じてください。 ・漂白剤や柔軟剤は洗剤ケースに入れてください。 ・運転サイクルが終了したらできるだけ早く衣類を取り出してください。 ・ひどい汚れの衣類と軽い汚れの衣類は一緒に洗わないでください。
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグはコンセントに挿入されていますか？ ・ブレーカーが落ちていませんか？ ・専用回路で接続されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグがコンセントに正しく挿入されているか確認してください。 ・ブレーカーをONにしてください。 ・本機は専用回路でご使用ください。
運転サイクルが完了したり一時停止してもドアロックが解除されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラム内が高温になっていませんか？ ・ドラム内に水が残っていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機のドアは安全のためにセーフティ機構が備わっています。ドラム内が高温の場合は冷却されるまで待ってください。 ・電源を入れてから運転サイクルを選択せずに脱水速度（Spin speed） ボタンを押して、脱水運転を行ってください。
洗濯時間が表示時間より長いときがある	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯時間は衣類の量や水圧、その他の条件により自動的に調整されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これは異常ではありません。各運転サイクルの仕上がりを最適にするために洗濯時間は自動的に調整されます。表示される時間は目安であり、途中で変化することがあります。
ドラム内がいやなにおいやカビのにおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい量の洗剤を使用していますか？ ・ドラムクリーニングは定期的に行っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラム式専用洗剤を適量使用ください。 ・定期的にドラムクリーニングを行ってください。 ・ドアガラスやドアガセットを清掃してください。
シワになる	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類は洗濯後すぐにとりだしていますか？ ・衣類を多く入れ過ぎていませんか？ ・お湯と水の接続を逆にしていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転サイクルが終了したら、できるだけ早く衣類は取り出してください。 ・大きいサイズの洗濯物を洗う場合は、詰めすぎないでください。投入する洗濯物はドラムで攪拌しやすくドアも閉じやすい程度の量にしてください。 ・高温のすすぎは衣類をシワにしやすくなります。給水の接続を確認してください。

エラー表示

エラー表示	考えられる原因	解決方法
・ 排水時間が長い 	<ul style="list-style-type: none"> 排水ホースが曲がったり、つぶれたり詰まったりしていませんか？ 排水ポンプフィルターが詰まっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 排水ホースに異常や詰まりが無いか確認してください。 排水ポンプフィルターを清掃してください。
・ 給水時間が長い 	<ul style="list-style-type: none"> 給水バルブが正しく開かれていますか？ 給水ホースが曲がったり、つぶれたり詰まったりしていませんか？ 給水ホースフィルターが詰まっていますか？ 給水圧が低くありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 給水栓が完全に開いているか確認してください。 給水ホースに異常がないか確認してください。 給水フィルターを清掃してください。 他の給水栓で水が使用されて給水圧が低下していないか確認してください。
・ 運転が開始されない  または 	<ul style="list-style-type: none"> ドアを正しく閉じていますか？ 異物が挟まっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ドアを適切に閉じているか確認してからスタート／一時停止ボタンをタッチしてください。運転を開始した後はドラムが回転し始めるのに一定時間かかることがあります。ドアが正常にロックされないと運転は開始されません。 ドアを閉じてロックがかかってからドアエラーメッセージが表示された場合はアフターサービスをご依頼ください。
・ アンバランス検知 	<ul style="list-style-type: none"> 投入衣類が少ない。 衣類の偏りなどでドラムのアンバランスが発生しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 1～2枚の衣類を追加して再度運転をお試しください。 本機はアンバランスを検知して修正する機能が備わっています。もし特定の重い負荷（バスマットやバスロープ等）が投入されてアンバランスが検知されると、本機は脱水サイクルを繰り返し、修正を試みます。もし数回のトライでもアンバランス解消できない場合はエラーコードを表示します。
・ コントロールエラー 	<ul style="list-style-type: none"> コントロール（基盤）エラーが発生しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグを抜いて60秒待った後に再度電源プラグを投入してください。再度同じエラーが出ようであれば、アフターサービスをご依頼ください。
・ オーバーフロー 	<ul style="list-style-type: none"> 高水位が検知されています。 	<ul style="list-style-type: none"> 給水栓を閉じ、電源プラグを抜いてからアフターサービスをご依頼ください。
水位センサーエラー 	<ul style="list-style-type: none"> 水位センサーが正しく動作していません。 	<ul style="list-style-type: none"> 給水栓を閉じ、電源プラグを抜いてからアフターサービスをご依頼ください。
モーターエラー 	<ul style="list-style-type: none"> モーターエラーが発生しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 運転を停止し30分間本体を冷却してから再スタートしてください。同じエラーが発生するようであればアフターサービスをご依頼ください。

エラー表示（つづき）

エラー表示	考えられる原因	解決方法
<ul style="list-style-type: none">電気系統異常 	<ul style="list-style-type: none">電気系統異常を検知しました。	<ul style="list-style-type: none">運転中に電源が遮断されると、次回本機を起動した際にこのエラーを表示します。このエラーは前回の運転サイクルが完全に終了していないことを表しています。運転中にブレーカーが落ちたり、電源コードが抜けたりしていないか確認してください。
<ul style="list-style-type: none">多量の泡検知 	<ul style="list-style-type: none">運転中に多量の泡を検知することのエラーを表示し、泡を除去するサイクルに移行します。この特殊サイクルは約2時間行います。脱水中に多量の泡が検知されると、本機は運転を停止します。	<ul style="list-style-type: none">洗剤を入れ過ぎないでください。ドラム式専用の洗剤、漂白剤、柔軟剤を使用してください。

サイクルガイド

運転サイクル	衣類の種類	衣類検知	オプション設定	水温*	脱水速度*	汚れ具合*	アクセラウォッシュ	スチームトリート	予備洗い	すすぎ追加	ステイフレッシュ	つけおき	省エネ運転
普通 Normal/Casual (運転時間 約60分)	綿、リネン、シャツ、 シーツ、ジーンズ、混紡	○	○	Warm Ex Hot Hot Cold Tap Cold	Hi Ex Hi Med Lo	Normal Heavy Light	○	○	○	○ (最大3回)	○	○	○
汚れのひどいもの Heavy Duty (運転時間 約130分)	汚れのひどい綿製品	○	○	Warm Ex Hot Hot Cold Tap Cold	Ex Hi Hi Med Lo	Heavy Normal Light	○	○	○	○ (最大3回)	○	○	○
白い綿製品 Whitest Whites (運転時間 約70分)	普通〜ひどく汚れた綿製品	○	○	Hot Warm Cold Tap Cold	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	Normal Heavy Light	○	○	○	○ (最大2回)	○	○	—
大きいもの Bulky (運転時間 約56分)	サイズの大きい洗濯物 毛布やガウン類	—	○	Warm Hot Cold Tap Cold	Med Lo No Spin	Normal Heavy Light	○	○	○	○ (最大3回)	○	○	—
掛け布団 Comforter (運転時間 約56分)	掛け布団、毛布、 ラグ等	—	○	Warm Hot Cold Tap Cold	Hi Med Lo No Spin	Normal Heavy Normal	○	○	○	○ (最大3回)	—	○	—
子供用衣類 Kids Wear (運転時間 約90分)	子供用衣類の洗浄 および強力すすぎ	○	○	Hot Warm Cold Tap Cold	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	Normal Normal Light	—	○	○	○ (最大2回)	○	○	—
厚手の生地 Rugged (運転時間 約110分)	汚れのひどい厚手の生地 ジーンズ、作業着など	○	○	N/A —	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	N/A —	—	○ (キャンセル不可)	—	○ (最大3回)	○	—	—
高温洗い High Temp Wash (運転時間 約120分)	汚れのひどい作業着や おむつなどの高温洗い	○	○	Ex Hot —	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	Normal Heavy Light	○	○	○	○ (最大3回)	○	○	—

*各段の上段が標準設定になります。
○：利用可 —：利用不可

サイクルガイド (つづき)

運転サイクル	衣類の種類	衣類検知	オプション設定	水温* Wash Temp.	脱水速度* Spin Speed	汚れ具合* Soil Level	アクセラウォッシュ Accela Wash	スチームトリート Steam Treat	予備洗い Prewash	すすぎ追加 Extra Rinse	ステイフレッシュ Stay Fresh	つけおき Auto Soak	省エネ運転 Energy Saver
ワークアウトウェア Workout Wear (運転時間 約57分)	パーマネントプレス スポーツウェア、 化繊など	—	○	Warm Cold Tap Cold	Med Lo No Spin	Normal Heavy Light	—	—	—	○ (最大3回)	○	○	—
デリケート Delicates (運転時間 約41分)	ドレスシャツ、ブラウス、 ナイロン製品、 薄手またはレースの衣類	—	○	Cold Warm Tap Cold	Ex Hi Lo No Spin	Heavy Heavy Light	—	—	○	○ (最大3回)	○	○	—
お急ぎ洗い Express (運転時間 約15分)	軽い汚れの衣類や 少量の衣類	—	○	Hot Warm Cold Tap Cold	Ex Hi Hi Med Lo No Spin	Light Heavy Normal	○	—	—	○ (最大3回)	○	—	—
冷水洗い Cold Clean (運転時間 約80分)	少量の綿製品、リネン、 タオル、シャツ、シーツ、 ジーンズ、混紡など	○	○	Cold Tap Cold	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	Normal Light	—	—	○	○ (最大3回)	○	○	—
すすぎと脱水 Rinse & Spin (運転時間 約18分)	すすぎと脱水のみを 行いたい洗濯物	—	—	Cold —	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	N/A —	—	—	—	○ (最大3回)	○	—	—
少量洗い Small Load (運転時間 約45分)	少量の衣類	○	○	Warm Hot Cold Tap Cold	Hi Ex Hi Med Lo No Spin	Normal Heavy Light	—	—	○	○ (最大3回)	○	—	—

*各段の上段が標準設定になります。
○：利用可 —：利用不可

アフターサービスについて

お買い上げいただきましたケンモア洗濯機の「保証書(WARRANTY CARD)」は別紙にて本体に同梱しております。アフターサービス等において重要な書類ですので本「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

●保証期間 お買い上げ日から2年間

修理を依頼するとき

18～19ページの「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、直らないときは電源プラグをコンセントから抜いてからお買い上げの販売店または弊社に修理をご依頼ください。修理は専門の技術が必要です。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または弊社のサービスマンが出張修理をさせていただきます。

お買い上げの販売店または弊社につきの点をお申し出ください。

(1)お客様の住所、お名前、電話番号

(2)洗濯機の型式

(3)故障内容

サービスマンがお伺いしましたら、別紙の「保証書(WARRANTY CARD)」をご提示ください。

補修用性能部品の最低保有期間

この電気洗濯機の補修用性能部品(機能を維持するために必要部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

家電リサイクル料金は、家電リサイクル券センターのホームページにてご確認ください。

●長年ご使用の洗濯機の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

▶ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

MEMO

MEMO

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-30-1 KVK日本橋浜町ビル9F
TEL: (03) 5643-1331(代) FAX: (03) 5643-1335
ホームページアドレス <http://www.jgap.co.jp>

販売店名